

# 馬電菱の実会だより (NO. 31)

恒例の秋の一泊旅行を実施!

高原列車の車窓から眺めた紅葉の信濃路 蓼科高原 を周遊

当社保養所「天望館」を利用した今年度の親睦旅行は、最高の好天に恵まれた10月25日(水)・26日(木)の二日間に渡って行いました。

特に今回の旅行の目玉はJR小海線による35分間の高原列車の旅。白い二両編成の列車のトコトコ走る車窓から眺めた木々の赤や黄の彩りもまた良いものでした。

ロープウェイで登った横岳は、快晴にもかかわらず気温は2℃、さすが標高2240mの地だと、空の青さとともに感心しました。

今年度の旅行の参加者は会員29名のほか会社・労組からの来賓者を含めて合計32名と昨年度に比べると参加者がちょっと少なくなりましたが、その分バスの中はゆったり、会員のマイクによる近況紹介などで大いに盛り上がった旅でした。

(なお撮影した記念写真などは別便にて郵送いたしますので、もうしばらくお待ち願います)

(旅行に参加した佐藤邦夫さんの感想)



今回の旅行で特に感じたことは、天気に恵まれた白樺湖の紅葉がまさに絵葉書のように美しく印象的だった。また車内での皆さんの貴重な近況報告を聞き、話の内容も高レベルで、目標を持ってそれぞれの趣味・仕事に挑戦し資格など取られ立派な行動力には感心し、本当に刺激になりました。

惰性で暮らしている自分にはとても真似のできないことであるが、この旅行に参加した意義を感じました。最後にこの旅行に御尽力下されました皆様に感謝しつつ来年の旅行を楽しみにしています。

## お知らせ

①11月度のグランドゴルフ月例会は、11月20日(月)午前9時から利根グランドゴルフ場です。申し込みは16日(木)までに事務局(☎0276-52-3874)へ。

②12月度のカラオケ愛好会(月例会)は、12月4日(月)午後5時から睦荘です。申し込みは1週間くらい前までに役員へ。

## 新会員紹介

**小川 実** さん（平成7年10月20日定年）

住所 太田市泉町1150-1 ☎0276-31-0106

昭和34年10月に入社し、36年間お世話になりました。

昭和59年10月から定年までの11年間の三菱電機ホーム機器㈱への出向期間を含め、工作関係に2年間、技術管理に1年間、その他会社生活のほとんどを品質保証部の業務に従事しました。

品質保証部の主たる業務は文字どおり、製品開発から出荷までの品質検証・管理を司るところですが、「CUSTOMER-SERVICE」というもう一方の重要な業務を担っています“忍耐のいる仕事でした”お蔭様で耐えることの価値を身をもって習得することができました。

今後は諸先輩の御指導を頂きながら、地域社会に些かでもお役に立てますよう精進致す所存でありますので宜しくお願ひ致します。



**真下 富夫** さん（平成7年10月20日定年）

住所 尾島町堀口1256-2 ☎0276-52-2695

昭和34年7月に入社、前半は品管、温水器、特電、回転機に従事。後半は販売の仕事に変わり、沖縄八重山列島から北は釧路や北見に至るまで全国を飛び回りました。

最後の4年間は菱電不動産㈱に出向し、分野のちがう事務的な経験もしました。そして平成7年10月20日定年退職となりました。

退職後は、10数年間飛び回った思い出の場所へ、季節を選んで、自由気ままにのんびりと歩いてみようと思っています。

そして数年後は地域のサークル活動を通して、社会への奉仕や自分自身の健康維持にも結びつけていきたいと思っています。今後とも宜しくお願ひします。



会員投稿

**アメリカ旅行記（第1回）**

伊勢崎市 宮倉周作

円高の影響で外国旅行をする方が多くなってきました。すでに皆さんも何度か行かれているかと存じますが、私たち夫婦も今年(1995年)5月末から約2週間の日程で、一歳半の孫娘に会いたいという願いと観光旅行を兼ねて、アメリカ・バークレイへ行ってきました。バークレイは、アメリカ西海岸のサンフランシスコ市からサンフランシスコ湾を隔てた対岸にあり、ベイ・ブリッジを渡ってすぐの有名なUC(カリリフォ

ルニア大学) バークレイ校で知られる学生の街です。

私たちは、旅行社が募集するいわゆるパック旅行の経験は少なく、大半は格安航空券の購入のみで出発し、現地で数学研究のため海外に長期滞在することが多い息子に厄介になるという気ままな旅で、今回もそのケースでした。このため多少皆さんの旅と異なるものがあるかと存じますので、いくつか紹介してみたいと思います。

### ●その1 住まい(1)

市民の日常生活を見るために、代表例として取り上げました。

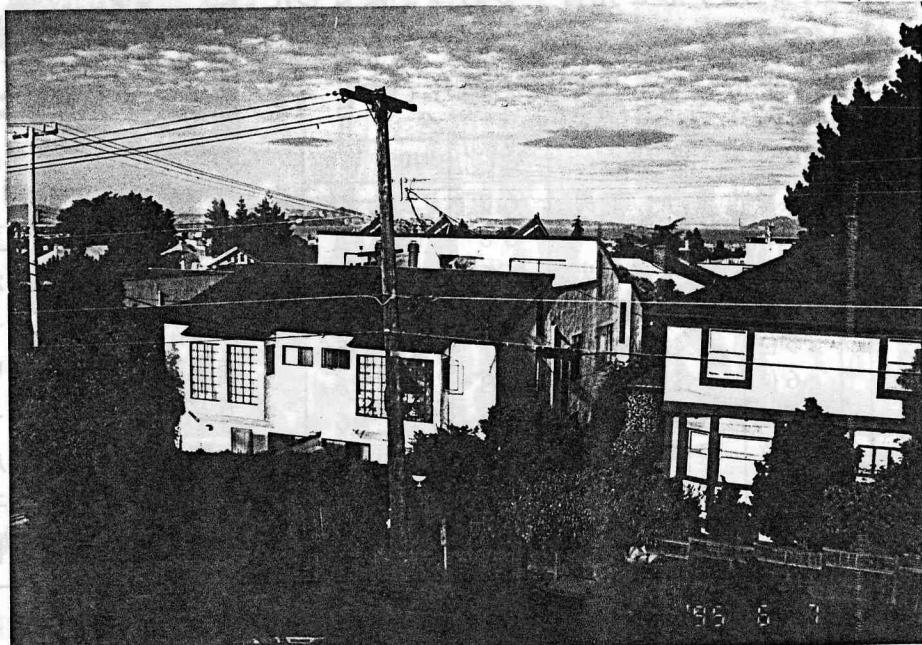
まず住まいですが、バークレイの町は海岸から少し入った丘陵地帯の中腹にあり、小さいけれど個性的なことで知られており、平均的なアメリカの町とは少し異なるようです。特定の建物、例えば大学や市の公共施設の建物などは、高く大きいものがありますが、住宅街の家は木造の3~4階建ての一戸建てが多く、傾斜地でありながら各戸とも充分に敷地と縁を持ち、家のデザインも非常に個性的で、明るい色彩の家が並んでいます。

息子もこのような住宅街の一角の古い木造4階建てのアパートの一室を借りて住んでいましたので、部屋からの眺めもよく、朝、ブラインドを開けると、真正面にゴールデン・ゲート・ブリッジが見え、その左にサンフランシスコのダウントウン、更に左にベイ・ブリッジ、手前には、ヨットが浮かぶサンフランシスコ湾が一望でき観光地にいる

気分になりました。ゴールデン・ゲート・ブリッジやダウントウンの高層ビルの上部は、霧に覆われていることが多く、さすが霧のサンフランシスコだと感心しました。アパートはほかのほとんどの家と同様に、ガレージが1階(半地下)にあり、防犯のために常に頑丈なシャッターで閉じられており、車が出入りするときはリモコンで開閉するようになっていました。更にガレージから部屋へ行くには仕切りのドアに鍵がかかっており、また道路からの入り口である玄関にも鍵がかかっているという厳重さです。

訪問者は合鍵を持っていないので、玄関横の番号ボタンにより部屋番号を入力し、インターホンで相手を呼び出し、確認してもらって解錠してもらい、玄関に入れる仕組みになっています。当然ですが各部屋のドアには鍵、しかも二重の鍵がかけられているのです。エレベーターの乗り降りは自由でした。

ガレージの周囲はほとんどが壁で、わずかに鉄格子のはまつた明かりとりの小さな



窓がいくつかあるだけの中でも暗いところでした。

このように防犯には、細心の注意を払っているのですが、美観を兼ねて、ごみの捨て場所はガレージの中にあり、区分は違っていましたが分別収集を行っていました。区分は紙・金属・燃えるごみで、生ごみはすべて流し台に組み込まれたフード・ウエスト・ディスポーザーで処理していました。

(以下次号につづく)

## 10月17日に 第2回(秋季)グランドゴルフ大会を開催

大会当日は少し風は強かったものの、朝から文字通りの秋晴れ。会員24名の参加を得て、盛大に楽しい大会を開催することができました。

コートコンディションは最高でホールインワン続出、準備した賞が不足する騒ぎで、約束手形を発行するありさまでした。

3ラウンドのスコア合計による競技結果(上位10名)は下表の通りです。

順位	氏名	スコア	H10	BD
優勝	金子吉男	60	1	10
準優勝	内田正一	66	2	4
3位	茂木忠	66		9
4位	斎藤慶蔵	66		7
5位	祖父江常雄	67	1	5
6位	長谷川錦一	68	1	6
7位	大竹照雄	68	1	5
8位	根岸佳代子	68	1	5
9位	竹沢由光	69	1	7
10位	江田昭	70		5



優勝者(金子吉男さん)の言葉

月並みな言葉ですが、楽しくプレイができたのはグループのメンバーが良かったこと。

強風に助けられ、いつものベテランの人たちの実力が發揮できなかったのだと思います。

今回の優勝は、ゴルフ・ゲートボールの練習の成果と、たまたま調子が良かったと思います。

次回も上位入賞を目指して頑張ります。

### 編集後記

菱の実会の年間の二大行事のひとつである一泊旅行も無事に終りました。今年は常連の不参加者が多かったように感じられますが、その多くは地域社会・趣味の世界で活躍中の方々とか、皆さん元気なこと何よりです。

でも一年1回の旅行ならば、温泉・景色とともに、元気な仲間との語らいも捨てがたい。時期も考えて(なにかのコマーシャルではないが...)両方のいいとこどりはできないものだろうか。

事務局の継続的かつ大変な努力により、「馬電菱の実会だより」も31号が発行される運びとなり、紙面も当初のA4版1枚からA3両面に拡大したにもかかわらず、掲載予定記事が次号へ先送りされるという状況までになりました。しばらくは菱の実会だよりでお楽しみ下さい。

(宍倉周作)

発行

発行責任者 斎藤慶蔵

三菱電機労働組合群馬支部

1995-11-6 No.31 編集「菱の実会だより」編集委員会 電話 0276-52-3874

イバル(10/14)には大勢の会員の方にご来場いただき、大変ありがとうございました。